

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ポラリス
住 所	大阪市西区立売堀5-6-15-3F
電話番号	06-6964-8231

事業所番号	2711801338
管理者名	松下大空
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		65	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(II) 生産活動		50	点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点			

(III) 多様な働き方（※）		15	点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている	○		
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている			
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	○		
小計（注1）		6	
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点			

(IV) 支援力向上（※）		15	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上参加している	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回以上の場合	○		
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
④販路拡大の商談会等への参加			
1回以上の場合	○		
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）		5	
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点			

(V) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		
1事例以上ある場合:10点			

(VI) 経営改善計画		0	点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○		
期限内に提出していない場合:-50点			

(VII) 利用者の知識・能力向上		10	点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○		
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	165	点 / 200点
----	------------	----------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（R7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	46,382	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	8,739	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（R5.3月～R7.3月）

前々々年度（R.5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	105,149	円	利用者に支払った賞金総額	75,220	円	収支	29,929	円
-----------------	---------	---	--------------	--------	---	----	--------	---

前々年度（R6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,174,935	円	利用者に支払った賞金総額	23,901,990	円	収支	1,272,945	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（R7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	60,851,592	円	利用者に支払った賞金総額	57,421,756	円	収支	3,429,836	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度（R7年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

① 免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------	-------------------------------------

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input type="checkbox"/>
--------------------------------	--------------------------

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（R7年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
① 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 障害者就労支援における法制度と実務	
研修講師 戸根 裕士	
実施日・受講者数 R7年 10月 9日 3人	

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名 地域の企業が抱く人手不足問題と障害者雇用シンポジウム	
実施日 R8年 3月 27日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ -	

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者 ポラリス	
実施日/参加者数 R8年 3月 12日 1人	
※他の事業所名 ユアーズエバー株式会社ワークプレイス	
実施日/参加者数 R8年 3月 12日 1人	

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 第1回事業説明会 銀等卸売業者向け	
主催者名 株式会社ポラリス	
日時 R7年 11月 20日	
内容 銅管の品質証明書を紙媒体からファイル化への説明と作業方法について	

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 R7年 4月 1日	
人事評価制度の対象職員数 14名	
うち昇給・昇格を行った者 4名	
当該人事評価制度の周知方法 事業所内の書庫に設置	

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑥ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画


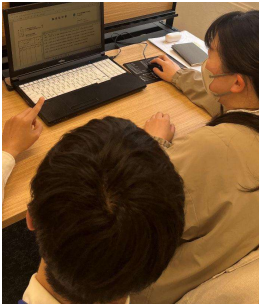
⑥ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ポラリス	事業所番号	2711801338
住 所	大阪市西区立売堀5-6-15-3F	管理者名	松下大空
電話番号	06-6964-8231	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：中川鋼管株式会社ビル3F 実施日程：令和7年4月～令和8年3月 実施した生産活動・施設外就労の概要： 地域企業から委託を受け、製品に関する品質証明書および各種検査記録のデータ登録・管理業務を実施した。 紙媒体および電子データの内容精査を行い、管理規定に基づく識別情報の付与、入力処理、分類整理を体系的に実施している。 あわせて、登録データの品質維持を目的とした確認作業および修正対応を継続的に行った。 利用者数：平均10名程度</p> <p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい</p> <p>受託業務を確実に遂行することで、地域企業から信頼される業務パートナーとしての基盤を構築する。 また、実務を通じて障がい者の就労の可能性を可視化し、企業側の理解促進とともに、多様な働き方の普及および地域における雇用の安定化を目指す。</p> <p>地域にとってのメリット</p> <p>実際の業務連携を通じて、障がい特性に対する理解が深まり、人材活用の幅を広げる契機となる。 結果として、新たな職種の創出や持続的な雇用機会の確保につながる。</p> <p>対象者にとってのメリット</p> <p>実務に即した業務経験を積むことで、データ処理能力や確認精度の向上を図るとともに、業務遂行に必要な責任感や継続力を養う。 これにより、一般就労に向けた実践的スキルと職業意識の向上を促進する。</p> <p><成果></p> <p>実施した結果</p> <p>日々の業務への継続的な取り組みにより、就労に対する意識が高まり、自身の課題や目標を主体的に捉える姿勢が見られるようになった。 さらに、段階的な業務拡張を通して、作業手順の理解度と処理精度が着実に向上した。</p> <p>得られた成果</p> <p>これまで経験したことのない業務に取り組む機会が増え、利用者自身が成長を実感するとともに、新たな業務への挑戦意欲が高まった。 こうした成功体験の積み重ねが、自己肯定感の向上とさらなるスキル習得への好循環を生み出している。</p> <p>課題点</p> <p>今後は業務内容の高度化に対応するため、PCスキルの底上げとともに、精度を維持した安定的な作業遂行力の強化が求められる。 また、チームでの業務遂行を意識したコミュニケーション能力や協働意識の向上も重要な課題である。</p>	<p><活動の様子></p> <p>講習を受けている様子</p>  
--	---

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見又は評価</p> <p>本取り組みを通じて、障がい者雇用に対する理解が一層深まるとともに、作業の正確性および業務への真摯な姿勢に高い評価を得ている。 現在では、業務を共に担うパートナーとして、安心して任せられる存在となっている。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>より高度な業務への展開を見据え、作業手順の標準化や情報共有の仕組みづくり、定期的な振り返りの場の設定など、連携体制のさらなる強化が必要とされる。</p>	連携先企業名	中川鋼管株式会社	担当者名	吉川 治之
--	--------	----------	------	-------